

講座 8	生・老・病・死を考える				オンライン併用
	【会場定員】70名 【オンライン定員】100名 【受講料】 単期コース 20,080円 、1年コース 15,060円 、2年コース 13,380円				
	【歴史・文学・人間学】人間学 講座 【時間】 毎回13時00分～14時30分（計12回）				
概要	私たちは、なにを願い、なにを楽しみ、なにを悲しみ、それらをどのように求めたり、表現したりしているのでしょうか。 私たちの生に関わるさまざまなことから、生・老・病・死という視点から、それぞれの分野の講師にじっくり語ってもらいます。				
回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)	
1	4/ 9(木)	川崎市 生涯学習 プラザ	〈たおやめぶり（手弱女振り）〉の日本文化①	日本女子大学准教授 伊藤 由希子	
2	4/16(木)		運命と、人間の愛すべき愚かさ―「ドラマ」の源泉のギリシア悲劇・喜劇―	東洋大学教授 松浦 和也	
3	4/23(木)		映画と映画人が教えてくれた―危機を乗り越える力	映画評論家、共同通信客員論説委員 立花 珠樹	
4	5/ 7(木)		自律とは何か―哲学・倫理学から考える	横浜市立大学准教授 川瀬 和也	
5	5/14(木)		今日の若者たちについて①	哲学者 内山 節	
6	5/28(木)		今日の若者たちについて②		
7	6/ 4(木)		それ一つではない〈自分らしさ〉について	関東学院大学名誉教授 大澤 善信	
8	6/11(木)		日々の「選択」を振り返る―社会心理学の観点から	放送大学教授 森 津太子	
9	6/25(木)		人生の最終段階の医療について考える	東京大学大学院特任教授 会田 薫子	
10	7/ 2(木)		天と人―中国三千年の思想	明治大学教授 志野 好伸	
11	7/ 9(木)		〈たおやめぶり（手弱女振り）〉の日本文化②	日本女子大学准教授 伊藤 由希子	
12	7/30(木)		思想家・岡本太郎の日本探究―〈原始日本〉の霊性を哲学する	國學院大学講師 長谷川 徹	